

種部恭子とあしたを紡ぐ会 〒939-8202 富山市西田地方町2-12-4 TEL.076-461-5738 FAX.076-461-5748 E-mail kyoko@tanebe.com

あしたを紡ぐ「種のたより」創刊によせて

産婦人科医として妊娠・出産や女性の様々な不調を診て29年、健康を取り戻していただくために、自分にできる医療や支援を精一杯提供してきました。スキマ時間を作って学校に出向き、子どもたちへの健康教育も担ってきました。

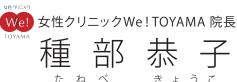
しかし、これまでの医療・保健では、こころ・からだ・生き方の健康を取り戻してあげられなかった女性や子どもたちにも、たくさん出会いました。

個人に起こっている問題は、政治的な問題です。 いのちや 健康を守ることに、理由はいりません。

地域のために、ひとりのために、これまでできなかったこと を一つ一つ解決して行きたいと考えています。

みなさまとともに、あしたを紡ぐために、「種のたより」で つながっていきたいと思います。





内閣府男女共同参画会議専門調査会 (担当:野田聖子大臣)の委員を務め、女性活躍の 促進に向けた国の重点方針を策定しました





左より BONDプロジェクト 橘ジュン代表、 野田聖子大臣、種部恭子

平成30年6月27日、内閣総理大臣官邸大ホールにて、野田聖子内閣府特命担当大臣が主催する「内閣府男女共同参画に関する懇談会」が行われました。

専門調査会(種部恭子は・重点方針専門調査会・女性に対する暴力 に関する専門調査会 2つの委員)、男女共同参画推進連携会議など のメンバーが招待されました。

平成30年6月27日、衆議院第一議員会館にて、ウィメンズ・ヘルス・アクション実行委員会及び超党派国会議員主催による「現代女性の健康に関する諸問題」院内集会が開催され、女性政策の必要性について意見を述べました。



少子・高齢・人口減少時代に、 医療の視点、女性の視点から新たな切り口で挑みます。

種部恭子の考えていること

• 高齢社会への処方箋 •

1. 健康寿命を延ばすこと、未病で生きること 最後まで楽しく食べ、自立して生きることは、 みんなの願いです。

健康を育て、「予防ファースト」に。

2. つながり、生きる、「地域力」

人と人とがつながりやすいコミュニティを作り、地域を暮らしやすい「居場所」に。

• 少子化への処方箋 •

1. 女性のこころとからだの健康を向上させること 労働者として、娘として、妻として、母として、 多くの役割をこなし、自分をあと回しにしてい る女性。

しかし、女性が心身ともに健康でなければ、 夢や人生のプランは実現できません。

2. 子どもを持ちたい人が、安心して子どもを持て ること

もう一人産むなんて無理、産みたいのに産めない、育てるのが苦しい・・・

産婦人科医としての29年、耳を傾けてきた多くの女性の声のなかに、解決のアイディアがあります。

• 人口減少への処方箋 •

1. 性別にかかわりなく、活躍できる社会に

人口が減っても、今いる全員が持てる能力を 発揮できれば、多様性がイノベーションを生 み出します。

とくに女性の活躍は「社会の活性剤」です。

2. 子ども・若者が、健康に生き、学び、居場所を見つけられること

虐待、貧困、暴力の世代間連鎖を断ち切り、子 ども・若者ひとりひとりを大切に育むために、 まだできることがあります。

3. 女性に対する暴力の根絶

ハラスメントや暴力によって、女性が持てる 能力を発揮できないようでは、

「もったいない!」



種部恭子のプロフィール

◆プロフィール

1964年(昭和39年) 10月14日 富山市生まれ 1977年(昭和52年) 富山市立西田地方小学校卒業 1980年(昭和55年) 富山市立南部中学校卒業 1983年(昭和58年) 富山県立富山中部高等学校理数科卒業 1990年(平成 2年) 富山医科薬科大学医学部医学科卒業 1990年(平成 2年) 富山医科薬科大学医学部産科婦人科学教室入局 1991年(平成 3年) 恩賜財団母子愛育会愛育病院産婦人科勤務 1992年(平成 4年) 厚生連糸魚川総合病院産婦人科勤務 1992年(平成 4年) 黒部市民病院産婦人科勤務 1998年(平成10年) 富山医科薬科大学大学院医学研究科博士課程修了 1998年(平成10年) 富山医科薬科大学医学部産科婦人科学助手

2003年(平成15年) 富山県済生会富山病院産婦人科医長

女性クリニックWe! TOYAMA 院長 公益社団法人日本産科婦人科学会産婦人科専門医 富山県警察女性被害者支援ネットワーク医師

平成14年~17年 富山市教育委員会教育委員 平成20年~28年 富山県教育委員会教育委員

2006年(平成18年) 医療法人社団藤聖会

◆現在の兼職

内閣府男女共同参画会議 重点方針専門調査会委員

内閣府男女共同参画会議 女性に対する暴力に関する専門調査会委員

内閣府「若年層に対する性的な暴力の効果的な予防啓発及び被害者支援のための調査研究」検討会委員富山県男女共同参画審議会委員

富山市男女共同参画推進審議会会長

公益社団法人日本医師会 医療安全対策委員会委員

公益社団法人日本産婦人科医会常務理事

公益社団法人富山県医師会常任理事

富山県産婦人科医会理事

NPO法人ハッピーウーマンプロジェクト理事長

日医工株式会社 社外取締役

◆受賞歴

平成21年 第41回中日教育賞 平成25年 第17回松本賞 平成25年 日本家族計画協会会長表彰 平成28年 文部科学大臣表彰(地方教育行政)

